

## 「読み聞かせをしてみよう！～絵本の選び方～」の開催記録について 【令和8年3月7日(土)開催】

高松市図書館では、令和8年3月7日(土)に瓦町 FLAG にて、**図書館ボランティア養成講座「読み聞かせをしてみよう！～絵本の選び方～」**を開催しました。

本講座は、高松市図書館にて活動されているボランティアの方や、これからボランティア活動を考えている方を対象に、スキルの向上を目的としたものです。

講師として、**藤原まゆみ氏**(絵本専門士/香川短期大学附属図書館司書)をお招きし、多種多様な絵本の紹介等、読み聞かせに役立つ講演をしてくださいました。

以下は、藤原先生による講座内容をまとめたものです。読み聞かせに興味のある方や活動を始めてみたい方にとって、参考となる内容ですのでぜひご覧ください。



## 1 絵本を誰かと読むということ

絵本を読み聞かせるということは、絵本を通した読み手・聞き手それぞれの想像の広がりがあります。また、絵本自体にも言葉があります。絵本は少ない言葉でも、絵が持つ言葉によって、読み手と聞き手の想像を広げてくれます。

## 2 絵本とは？

絵本を読む時、大人は文章を読みますが、子どもは絵を読むのが得意です。絵を読む子どもは、文章に書かれていない物語を絵から気づくことができます。

そのほかにも、裏表紙や帯、書体まで、絵本のしくみは多様で、しくみを知ることが、絵本を楽しむことに繋がります。

### 3 様々なテーマで絵本を見てみましょう

絵本といっても、その種類は様々です。乳幼児向けといった発達段階に適した絵本、大型絵本等の特殊な形状の絵本、科学絵本、昔ばなしといった多くの種類があります。

本講座では、テーマごとの多種多様な絵本を数十冊紹介していただきました。



### 4 絵本を読みあいましょう

本講座の最後に、隣り合った参加者同士で絵本の読み聞かせを行いました。

今回使用した絵本は、事前に講師及び図書館が用意したものです。

#### 参考までに...

- ・長く読み続けられ支持されてきた名作を丁寧に読む。
- ・様々なジャンルの絵本、流行の絵本も読んでみる。
- ・読み聞かせ経験を重ね、聞き手の反応から選択の物差しを身に付けていく。
- ・絵本を読んでもらう経験を増やす。  
など



### 5 おわりに

絵本の特徴を知り、ぜひ読み聞かせに挑戦してみましょう。